

宮崎発夢未来～感動の共感を世界中に

# みやざき中央新聞

〒880-0911 宮崎県宮崎市田吉6207-3 info@miya-chu.jp Tel(0985)53-2600 Fax(0985)53-5800

毎週月曜日(第5月曜日は除く)、月4回発行/1か月1,080円(税・送料込)

## 3月4日(月)

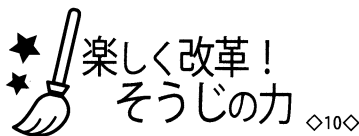
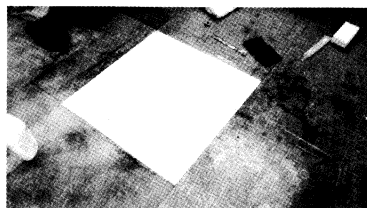
### 2019年(平成31年)

### 2779号

1面

2面記事

- 久禮 旦雄さん.....年号の歴史 元号の未来～ No. 1
- コラム・小早祥一郎さん.....楽しく改革！そうじの力～ No. 10
- 立浪 和義さん.....私の野球人生「努力と負けん気」(読み切り)
- 久能 祐子さん.....Big Vision Small Step～ No. 3(終)
- 今野 俊宏さん.....これから生きるために～ No. 2
- 「転載・過去・未来」.....柳生博さん「妻と死んでいく風景」～ No. 105
- 読者の声.....皆さまからのお便り～その7



株式会社そうじの力 代表取締役

**小早 祥一郎**  
Kohaya Shoichiro

鍛えにくいところでは、だからこそ、そうじは倉庫の裏やトイレの奥など、見えない所からやりましょう。こういう話をするとう見える所はどうするんですか？と聞かれることがあります。が、安心ください。私は未だかつて、見えない所がきれいに見える所が汚い会社を見たことがありません。「裏をきちんときれいにしよう」という心があれば、見える所は自然ときれいになるものです。そうじでは「局所集中」を大事にしましょう。広い範囲をまんべんなくやらず、狭い範囲を徹底的にきれいにすることが大切です。

これはある製造業の事務所の床面です。工場で履いている安全靴で事務所まで上がるので、どうしても床が汚くなります。この床の中でタイルの1枚だけを磨いたのです。もともとはこの色だったんですね。もし「今日中に事務所の床を全部きれいにしよう」と決めてやったら、こんなにきれいにはならな

そうじは「気付きの訓練」といわれます。毎日一生懸命そうじをしていると、ある日、ふと気が付くのです。「ちよつと待てよ、ここはきれいになったけどこの裏のほうはきれいだろうか」と。「気付き」というのは感性の問題なので、普段の業務ではなかなか

## まずは見えないところから

いと思います。でも、狭い範囲に集中してやれば本当にきれいになるんですね。そして1枚だけきれいなのも嫌ですから、明日はこのタイル、明後日はあのタイルと続けることができます。「局所集中」というのは、続けられる工夫の一つなのです。狭い範囲や細かい所のそうじをコツコツ続けていくことが大事なんですね。

それから、そうじをする時はぜひチームで取り組んでください。この写真は社用車をみんなどきれいにしているところですよ。ほとんどの会社



では、その車を使う人が車のそうじをします。でもそれだと、今ひとつきれいになりません。担当者本人はきれいだと思っていても、他人の目が入ると汚い箇所が見つかるものです。

そして当然ですが、そうじは人数が多いほど短い時間で終わります。さらに、そうじ中は会話が生まれます。そうなるとうそうじが楽しく感じられるようになるのです。

時々「そうじは修行。1人で黙々とやるべし」と指導されている方がいます。でも孤独な作業を押し付けるのは酷です。1人だと心が折れそうなこともみんなやると楽しいのです。仲間と一緒にそうじを進めましょう。

(伊丹商工会議所主催の講演会より)